

平成 29年 09月 01日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

西条ブランド住宅

グループの名称

西条地域型住宅研究会

直近採択グループ番号

04-0391-0666

(グループ代表者)

代表者名

曾我 政夫

代表者印

代表者所属先

株式会社曾我工務店

代表者所在地

愛媛県西条市檜木163-2

代表者電話番号

0897-57-8247

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社曾我工務店

事務局担当者名

曾我 真企

印

事務局郵便番号

793-0065

事務局所在地

愛媛県西条市檜木163-2

事務局電話番号

08-9757-8247

事務局FAX

08-9757-8775

事務局担当者E-mail

masakisoga1127@gmail.com

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			1	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		1	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			1	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		1	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸						
	申請が未確定(上限150万円)			1	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		1	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸						
	申請が未確定(上限165万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟	/					
				m ²						
		申請が未確定	4	棟						
			180	m ²						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	未確定部分については先着順にて決定する。									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
当初予算	採択床面積		m ²	交付申請床面積		m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積		m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 西条ブランド住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県西条市(東予地域)
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 西条地域型住宅研究会	(結成年) 2015年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0391-0666	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	子育て世代だけでなく地域に多くなる高齢者にも配慮した健康に住んでいける住宅を目指す。 ・計画換気の安定、冷暖房費の削減を目指すために断熱性能を高めQ値1.9以下にする。地域がら掃出し窓などが多いため窓の性能をU値2.33を最低基準にする。 ・内部結露の等起こりにくいよう出来るだけ外張り工法を採用する事とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	出来るだけ集材材を使わず梁なども地域産の松などを使う。柱などの構造材は地域産の木材とする。基本は在来工法で行う。 ・東南海、南海地震が今後発生しやすくなっているため 躯体性能・地盤性能などを設計段階で配慮する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	家を建てる時に木住まい手に感じられるように、積極的に木材を使用する 東予地域の中でも海が近い地域や山の中の地域等色々あるため 必要な地域では庇を出来るだけ取り付けたり・周りの建物に配慮した設計を行う	◎
④①～③の背景	愛媛県は温暖寡雨であり、大きな河川や湖がないため、濁水に見舞われやすい。太平洋高気圧に覆われる夏季には瀬戸内海沿岸特有の「凧」が発生し、日中の気温は35度を超える猛暑・酷暑となり、熱帯夜になることも多い。 また、温暖な地域に入っているが 夏と冬の 朝と夜の気温差が大きいためしっかりと断熱をし 構造材も山が近く豊富なので地産地消で行えるようにする。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: プレカット工場などと連携をし 構造材のチェック 内装下地材等も統一を図る グループ内での施工方法を統一化して行き合理化を図る	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 参加施工店内での意見交換を行い いいものを取り入れる	○
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局を通じて連絡を取り合い 出来るだけ少ない流通経路で 参加施工店で取引を行う 購入メーカー・ルートを統一化してコストカット化も図る	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局を通じて発注できる体制を作る	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ内施工店内の定期意見交換会を設置 施工店のみだけでなく設計事務所・プレカット・建材納入店の交流の場を設け、意見交をする。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 申請・申請補助・施工補助・勉強会を開催。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未施工店は 勉強会を通じて施工店の施工に習い工事を進める。 施工写真の保存	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内現場見学会を 開催時に参加工務店が検査を行う。 発信できる	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で大きい価格差が出ない為 提出前に事務局でチェックを行う。 標準設計図書及び標準見積書出来るだけ作成して行く	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建物完成時に 一般公開型の 見学会などを行う。 HPを活用し公表。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 西条ブランド住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県西条市(東予地域)
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 西条地域型住宅研究会	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0391-0666	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引渡し30年後間の維持管理計画書の作成	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 履歴管理の専門会社などとの管理の共有を推奨していく。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検部位の統一化	○
②-2	補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-3	点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい方のマニュアルの作成	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: : 事務局で施工年度を管理して行き 維持管理のメンテナンスを促す	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工店内で情報を共有する	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: お施主様の理解を深めるために、引き渡し時等に各種瑕疵担保保険内容の説明を実施する等の瑕疵担保ルールを検討する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を通じ経験工務店が随時勉強会を開催していく。	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 参加施工店の現場見学会・検査会を行う。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を通じて発信	◎
③-1	需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 完成見学会の開催し、西条ブランド住宅を広告していく。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 将来的に職人が減少しても供給棟数や施工技術を保てるように、施工基準の統一化に向けた検討を行う。また新商品の勉強会やPRを行い、合理化を目指す。	◎
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 全員 今年度の参加目標人数 全員	
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 全員 今年度の参加目標人数 全員	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が開催時に合わせて連絡をする	○
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 西条ブランド住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県西条市(東予地域)
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 西条地域型住宅研究会	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0391-0666	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	地域材利用に関する ① 共通 ルール(必須)	愛媛県産材を使用する。 主要構造材の愛媛県産材割合を50%以上とする。
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	(基本) 原木～木材流通のグループ構成員の実績を基に地域対象材の供給量及び流通経路における円滑な納材が確実である事を各種認証制度を活用して確認する。 (補足) 地域によっては建材流通業者を介さない場合もあるため実情に合わせ、製材業者からプレカット業者へ直接供給される場合や及び手刻み加工を行う事業者のため、製材業者から直接施工業者へ納入する場合も可とする。
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて地域材の在庫量の情報管理を行う
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を通じて情報管理を行う
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 40枚
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 100坪
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算)20枚
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 20枚
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域産のあらたな素材を探してグループ内で共有する
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 軒・庇のある住まい心地のいい建物を目指す。
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループで異業種交流会等を検討していく。
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 周囲の建物に配慮した提案をする。
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・グループ構成員の研究成果と技術的ノウハウはグループ内ではオープンにしてグループ共有技術とする。 ・施工会社の訪問見学を実施する。 ・お引き渡し後の施主への調査(光熱費、健康調査など)を行い、データの蓄積、共有化を図り、新たな技術開発に繋げていく。
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 西条ブランド住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県西条市(東予地域)
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 西条地域型住宅研究会	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0391-0666	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

- 外張り化を図りグループ内施工店内での断熱・気密数値の誤差をなくして行く。主要構造材に愛媛県産材を50%以上使用する。
省エネルギー設備に頼るのではなく、建物本来の断熱性能・蓄熱性能を高め、断熱性能の最低基準をQ値1.9以下とする。建物ごとに可能な限り蓄熱性能・調湿性能を高める
- 1) 認定低炭素住宅
 - ・設計一次エネルギー消費量を、基準一次エネルギー消費量よりも20%以上削減をするものとする。
 - 2) ゼロ・エネルギー住宅
 - ・BELS認証による評価を受ける。
 - ・UA値を0.6W/m²・K以下とする。
 - ・エネルギー削減量(全体)Rを100%以上とする。
 - ・エネルギー削減量(太陽光発電を除く)R0を25%以上とする。
 - ・省エネルギー手法は、限定をしない。
 - ・エネルギー計測装置を搭載する。